

# 放射線測定・核種分析 日本穀物検定協会



当協会は、食品中の放射性物質に関する検査が可能な登録検査機関です

## 放射線（ $\gamma$ 線）測定

【全国のご指定場所で測定します】



対象品目：飲食料品、工業品、施設、その他

使用機器：NaIシンチレーションサーベイメータ

結果報告：速報は即日、  
レポート報告は翌日（和文 or 英文）



LUDLUM社  
Model 3



ALOKA社  
TCS172B



BNC社  
SAM940

## ヨウ素・セシウムの核種分析

【Cs-134,137、I-131】

対象品目：食品、農林水産物一般、水、その他

使用機器：ゲルマニウム半導体検出器

結果報告：3営業日（サンプル受領日含む）



- ★ 測定・分析の料金につきましては、裏面のお問い合わせ先までご相談ください。
- ★ 測定・分析の状況によっては、結果報告返に時間がかかる場合がございます。  
ご依頼申込時に担当者へご相談ください。

財団法人 日本穀物検定協会

# 測定・分析の流れ



放射線（ $\gamma$ 線）  
測定

ご依頼申込み  
（依頼書の送付）

測定場所・日時の  
打ち合わせ

ご指定場所にて測定

その場で速報をご連絡

翌日、レポートを発送



ヨウ素・セシウムの  
核種分析

ご依頼申込み  
（依頼書の送付）

東京分析センターへ  
サンプル送付

分析※1

分析後、速報をご連絡

サンプル受領から3営業  
日内でレポートを発送

- ★ 測定・分析の料金につきましては、下記のお問い合わせ先までご相談ください。
- ★ 測定・分析の状況によっては、結果報告迄に時間がかかる場合がございます。

ご依頼申込時に担当者へご相談ください。

※1 核種分析の場合、検体によっては前処理が必要となり、結果報告迄に時間がかかる場合がございます。こちらにつきましても、ご依頼申込時に担当者へご相談ください。

## 【分析試験 報告書例】

分析試験成績書

品番 \*\*\*\*\* 号  
平成\*\*年\*\*月\*\*日

依頼者 \*\*\*\*\* 様  
株式会社 日本穀物検定協会  
東京分析センター  
東京都中央区豊洲1-2-1

平成\*\*年\*\*月\*\*日 貴社センターへ提出された下記検体品について、分析試験した結果を下記のとおりです。

品 名 \*\*\*\*\*

貴 社 番 号 : 試験年月日: 平成\*\*年\*\*月\*\*日

分析試験結果:

分析試験項目	分析試験結果 (Bq/kg)	検出限界 (Bq/kg)
放射性ヨウ素(I131)	検出せず	1.100
放射性セシウム(Cs134)	0.***	0.628
放射性セシウム(Cs137)	0.475	0.475

分析試験方法: 〇〇〇

【注意事項】  
① 検体名、検体番号、検体重量の記載は必ず正確に行ってください。  
② 分析結果は、検体重量に基づいて算出されます。  
③ 食品の放射能測定は、検体重量に基づいて算出されます。  
④ 食品の放射能測定は、検体重量に基づいて算出されます。

## 【分析結果 記載例】

分析試験結果

分析試験項目	分析試験結果 (Bq/kg)	検出限界 (Bq/kg)
放射性ヨウ素(I131)	検出せず	1.100
放射性セシウム(Cs134)	0.***	0.628
放射性セシウム(Cs137)	1.**	0.475

分析試験方法  
グルマニウム半導体検出器による方法  
(平成14年3月 厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課 緊急時における食品の放射能測定マニュアルに準ずる)  
以上

## <お問い合わせ先>

財団法人 日本穀物検定協会 本部 事業開発部 平島、清水  
TEL:03-3668-0911  
FAX:03-3668-0058 E-mail: ri-hed@kokken.or.jp

